

2021 年度活動計画案

NPO法人やんちゃまファミリーwith

I. 事業の実施方針

15 期に突入する本年、法人として必要な課題に挑戦します。コロナ禍での新しい生活に慣れてきた昨今、「こみゆにていーひろばNIKOニコ」の運営も地域にしっかり根ざしながら、つながりの輪を拡げています！老若男女が集う居場所として利用して頂く中、7年目になる「子育て支援センターNIKO(ニコ)ひろば」は親子が集う居場所として昨年は4063人が来所。コロナ禍での相談は2075件に増加。法人の活動については松原広報やSNS、ホームページをリニューアルしながら活発に周知、またNHKのメディアに4回に渡り取り上げられたことでちいきの中で育ちあう関係づくりの大切さなど伝えます。また引き続き、親学びのピア相談事業を電話相談以外にオンライン相談の窓口を拡げていき、また社会参画の視点ではママ活（お母さんの活動）支援・応援活動を充実させます。特定非営利活動に係る事業については、子どもの居場所でもある「こども食堂」は新型コロナ感染予防対策としてお弁当の宅配を継続します。また新型コロナウィルス感染症により経済的・精神的に家庭の中での困り事が増える中「親子に笑顔をおすそわけ まつばらフードパントリー」を通し、子育て世代とつながりながら見守っていきます。更に、人材育成および講師派遣事業、子育てに関する調査研究、情報提供および出版事業、保育のサービスなど求められるニーズに応じていきます。そして、志を同じくする人や団体とつながりながら子どもや親を地域で丸ごと支える大切さを伝え、安心安全のちいきづくりを目指します。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 子どもの居場所に関する事業

【内 容】

① 子育て支援拠点事業

i ニコひろば

【開催日】 月～水・金土 10時～16時

【場 所】 こみゆにていーひろばNIKOニコ

【対象者】 就園前の親子・孫と祖母

子育てサークルからはじまり～子育て支援やお母さん支援、地域支援に取り組んできたやんちゃまファミリーが2016年4月1日より松原市より受託にて「こみゆにていーひろばNIKOニコ」で子育て支援センターNIKO(ニコ)ひろばとしてスタート。

ii 丹南ニコひろば

[開催日] 毎週月 10時～15時

[場 所] 丹南町会総合会館

[対象者] 就園前の親子・孫と祖父母

2018年4月1日より出張ひろばとして、子育て支援センターが無い地域の一つでもある丹南地域でNIKO(ニコ)ひろばをスタート。

② こども食堂

i やんちゃま食堂

[開催日] お弁当作り、配達

毎週木曜日 14:00～19:00

祝日の場合は前日の水曜日、年末年始お休み

月2回第2・4(木) 18:00～20:00

[場 所] お弁当作り niko la cafe

子ども食堂 こみゅにていーひろば NIKO(ニコ)

[対象者] 生活困窮の親子、孤食の子どもたち、その他

[協 働] 松原市社会福祉協議会 松原市ボランティア連絡会 松原市

[協 力] 地域ボランティア 松原市女性会有志

NPO法人ふーどばんく OSAKA 天美商店街振興組合

社会福祉法人松風福祉会 大阪府立松原高校生 その他

子どもの居場所づくりとして平成27年12月10日よりプレオープンし、28年4月より本格的にスタートした「こども食堂」。現在11ヶ所に展開。他にこどもサロンも2ヶ所、カレー食堂や協会や町会単位の食堂など拡がりを見せている。地域を巻き込み歩いて通える居場所を小学校校区に展開していく。

当法人を中心に協働で行い調理や送迎や食材準備など分担。参加した対象者は平均25人でこども1人にスタッフが1人対応できるようスタッフは約20名ぐらいが参加予定。午後4時ごろより食事の用意、会場の設置等をおこない、18時よりこどもたちと食事をしたり、お話しやゲームをしたり、20時を目途に解散。一人で来るこどもは送迎をする。月1回定例会議では振り返りや課題を話し合い、次の食堂のメニューの決定。週1回の開催を目指す。

ii ニコラ食堂

[開催日] 月1回 最終(火) 17:30～19:30

[場 所] niko la cafe

[対象者] 小学校高学年以上

[協 働] 松原市社会福祉協議会 松原市ボランティア連絡会

[協 力] 地域ボランティア NPO法人ふーどばんく OSAKA 他

学習支援を中心とした小学校高学年や中高生の居場所。大学生やボランティアさんと一緒に宿題や勉強をし、その後、みんなで夕食を食べる。少人数で静かに勉強できる居場所。

iii おやこ食堂

[開催日] 月1回(土) 15:30~19:30

[場 所] 調理場所 niko la cafe

[対象者] 親と子

[協 働] 松原市 松原市社会福祉協議会 ボランティア連絡会

[協 力] 地域ボランティア 認定NPO法人ふーどばんく OSAKA 他

やんちゃま食堂にきている子どもから、「親にも居場所を・・・」との声に応えスタートしたおやこ食堂。

③ 親子に笑顔をおすそわけ まつばらフードパントリー

[日 時] 申し込みのあったその都度。

やんちゃま公式アカウントより登録し、申込フォームより申し込む。

[対 象] 松原市に住む親子

[目 的] コロナ禍における学校の休校や外出自粛が継続する中、生活が苦しくなった家庭や笑顔を届けたい家庭に物資をきっかけに繋がり、SOSを出しやすい地域にする。コロナ禍で閉塞感が続く中、親子の困りごとを傾聴し、顔をみながら無料で食品や物資を配達し見守り活動をしている。

(2) 子育てに関する人材育成および講師派遣事業

【内 容】

① ニコひろば保育者サポーター養成講座

[開催日] 毎月1回木曜日

[場 所] 松原市天美南5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

[対象者] NPO 法人やんちゃまファミリーwith・mama hana lab・hana lab

NIKO(ニコ)ひろばを運営するにあたり、保育の現場で必要な学びや情報を研修して養成していく。

② Baboo プロジェクト 赤ちゃんが学校にやってくる！いのちの授業

[開催日] 不定期

[場 所] 松原市内の小中学校

[対象者] 生徒

命の大切さや赤ちゃんとの交流でお母さんや妊婦さんに質問やお話をする。ミルクをあげたりおむつを交換したり、抱っこや一緒に遊んだり、ふれあいや疑似体験を通してそれぞれが自身を振り返る。結果、自殺やいじめ、DV や虐待をしない連鎖をつくっていく。

③ エプロン先生

[開催日] 4月の3週間 ・夏休み明けの2週間

[場 所] 松原市内の小学校

[対象者] 1年生限定

小1 プロBLEMという問題の一つ、小学一年生が早く学校になじみ溶け込めるように地域の大人が、教室に補助として入り、勉強や学校生活のサポートをする事業2018年度は松原小学校をモデルとしてスタートした。全小学校へ導入されるように周知していく。

④ こころとからだのしあわせ講座

[日 時] 不定期

[対 象] 幼稚園～大学生・PTA など

[目 的] 大人と子どもが一緒に考える、
子どもをいじめや犯罪・SNS 被害から守るための「性・生教育」

[内 容] からだを守るプライベートゾーンや自分の気持ちを表すブラックハート、
レッドハートについての話をし、どちらも大切な感情であり、自分のこころと
からだを大切にすることを学ぶ。

⑤ mama hana lab (ママハナラボ)

[開催日] 不定

[場 所] 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

[対象者] 子育て中のお母さん、元気な高齢者

子育て中のお母さんが社会参画をするため、子どもが居ながら自分で時間を決めて、「はたらき方」を考えていく団体を立ち上げた。配食サービスや自宅ワークなど提案していく。

⑥ 松原市給食サービス (安否確認)

[開催日] 月・火・水・木・金

[場 所] 松原市内 (天美校区・天美南校区・天美西校区・中央校区)

【対象者】 必要とみなされた高齢者

ママハナラボのお母さんが、子どもと一緒に毎日お弁当をお届けします。地域の高齢者とつながる事で、毎日のちょっとした変化に気づけたり、安否確認します。

(3) 子育て・教育に関する相談事業

【内 容】

① ココ・カラwith

【開催日】 第1週目 ゆめニティ 10:30~13:30

第2週目 LINE 相談 20:00~23:00

第3週目 ゆめニティ 13:00~16:00 (癒しテーマあり)

第4週目 LINE 相談 10:30~13:30

【場 所】 第1・3はゆめニティ 第2・4はLINE 相談

【対象者】 子育て中のお母さん、妊婦さん、これからお母さんになる人からどなたでも通称「ココ・カラ with」の相談業務。昨年度より導入したLINE 相談は第2・4週目は時間を決めての実施。第1週目は対面での相談。第3週目は癒しをテーマに日頃の疲れをアロマで。また、子どもを取り巻く課題を学びあう時間として開催。

② ニコ SODAN

【開催日】 不定期

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゅにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 特に子育て中のお母さん、妊婦さん、これからお母さんになる人、地域の人こみゅにていーひろば NIKO ニコでも相談が増えてきたので随時相談をうける。

③ 時間外 (対面・電話・LINE 相談)

【開催日】 不定

【場 所】 不定

【対象者】 特に子育て中のお母さん、妊婦さん、これからお母さんになる人、地域の人なかなか相談窓口足に運ばないお母さん等に電話での対応をしていきます。

(4) 子育てに関する調査研究、情報提供および出版事業

【内 容】

① お母さん目線の情報誌 mama ぱれっとの発行

【開催日】 夏休み頃よりアポイント・取材開始。

9月~記事の編集・校正

10月発行

[場 所] 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

[対象者] 取材・お母さん

協力者・お店や企業

今年度も松原市ボランティア連絡会と協働にて、ママ目線からいろんな方へいろんな情報発信するフリーペーパー「mama ぱれっと with 第6弾」を発行予定。松原市を中心に60人を目標に、お母さんレポーターに取材、原稿を担当。校正はプロの方にボランティアで参加していただく予定。発行した冊子はこみゆにていーひろば NIKO ニコや協力店へ配布。

② こみゆにていーNIKO ニコ通信

[開催日] 毎月1回

[場 所] 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

[対象者] 松原市民、地域の方等

お母さん応援や地域の応援をしている取り組みの一つで、ニコでのお教室やイベントなどの情報を提供していく。

③ NIKO(ニコ)ひろば通信

[開催日] 毎月1回

[場 所] 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

[対象者] NIKO (ニコ) ひろばに参加するお母さん等

子育て支援センターNIKO(ニコ)ひろばとしてイベントなどの情報を提供していく。

(5) 保育に関する事業

【内 容】

① NIKO (ニコ) ひろばでの一時預かり保育

[開催日] 月～水・金・土

10:00～16:00

[場 所] 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

[対象者] 就学前の子ども

子育て支援センター内での一時預り保育は保育士を常駐しながら

お母さんの困った時やリフレッシュしたい時などに利用して頂く。またその旨を周知していく。昨年もグローバルにいろんな国の子ども達の預かりがあったので言葉の壁を感じさせない取り組みが課題。

(6) 病（後）児保育サービス事業 本年度は予定なし

(7) この法人の目的を推進する施設の管理・運営に関する事業

【内 容】

① こみゆにていーひろばNIKOニコ

〔開催日〕 月～水・金・土 16:00～18:00

木 9:00～18:00

〔場 所〕 松原市天美南5-20-22（こみゆにていーひろばNIKOニコ）

〔対象者〕 子ども～高齢者等

子どもと親、地域の方々、出入りできる居場所としての場「こみゆにていーひろばNIKOニコ」の運営。個人の活動や支援・応援の場はもちろん、これから何かをしたいと思ってる方への支援・応援も場である。誰もが気軽に足を運べ、ほっこりした空間でつながりある場づくりとして運営する。

② niko la café（ニコ ラ カフェ）

〔開催日〕 月・火・水・金・土 9:00～16:00

〔場 所〕 松原市天美南2-132-15

〔対象者〕 どなたでも

laはハワイ語で太陽の意。地域の真ん中で太陽の様な存在でみんなの居場所になるようにオープン。第4週は認知症の方や介護の家族の方の居場所として提供。またお母さんなどハンドメイドや起業される方の場としても利用してもらう。

(8) この法人の目的を同じくする団体の運営支援事業

【内 容】

① 松原市ボランティア連絡会議

〔開催日〕 2ヶ月に1回第3土曜日13:30～15:00

〔場 所〕 （福）松原市社会福祉協議会

〔対象者〕 松原市ボランティア連絡会

社協をオブザーバーに活動団体の底上げの為の仕掛けづくりや活動団体の啓発に取り組む。

② 松原傾聴「ほのぼの」

[開催日] 2ヶ月毎 第3金曜日13:30~14:30

[場 所] 松原市総合福祉会館

[対象者] ほのぼのボランティア

施設やディサービスに傾聴訪問しているボランティア活動。毎年夏に行政と協働で、傾聴ボランティアの講座を開催。2ヶ月に1度、振り返りや課題を共有する。

③ 土曜体験中央小まつり

[開催日] 年1回 第1土曜日9:00~11:30

[場 所] 松原市中央小学校

[対象者] 生徒・近隣の親子

サークル時代から長年お世話になっているので、年に一度出店をしている。「作って遊べる」をコンセプトに200人分を用意する。

④ 課題を抱える生徒フォローアップ事業 高校における居場所設置運營業務

[開催日] i 毎月1回 松高きっちゃん(学内食堂)18:00~20:00

ii 毎月第1土曜日 みんなの食卓はーときっちゃん 12:00~14:00

[場 所] i 松原高校内

ii 松原市人権交流センターはーとビュー

[対象者] i 松原高校の学生

ii 近隣の小学生や中学生・親子・孤食や生活困窮者等

今年もプロポーザルで選定され一緒に居場所作りをしていく。フォローがいる対象者に気づきを持ち寄り添っていく。

⑤ 子どもの居場所づくりネットワーク

[開催日] 不定期

[場 所] 松原市役所

[対象者] 学校関係者、民生委員、地域ボランティア、関心のある方

松原市子どもの居場所ネットワークでは、これまで現場から見えるそれぞれの役割連携のヒントを学び合い、できる人が無理なくできることをとということで、「フードドライブ」「まつばら子どもの居場所拡がる応援募金」を通じて、松原市内の子どもの居場所の団体支援を、子どもの居場所団体だけでなく松原市・松原市社会福祉協議会が一緒に行っている。

(9)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

【内 容】

① 松徳祭

〔開催日〕 5月頃

〔場 所〕 松原徳洲会病院の院内と近隣の駐車場

〔対象者〕 テーマに興味のある人、近隣の方々

昨年はフランクフルトとヨーヨー釣りで出店。出店は地域の活性化の一端でもある。

② まつばらバラフェスターわんぱく相撲大会

〔開催日〕 5月頃

〔場 所〕 松原市役所内

〔対象者〕 わんぱく相撲に参加する子どもたちやその保護者、役員

松原青年会議所より委託。炊き出しは備蓄品の α 米を使用し、かやくご飯と豚汁を用意した。子ども向けにはスーパーボールすくいを行った。

出店は地域の活性化の一端でもある。

③ 池内まつり

〔開催日〕 8月頃

〔場 所〕 池内の駐車場

〔対象者〕 どなたでも

今年もたこせんべいを出店予定。出店は地域の活性化の一端でもある。

④ 南大阪子育て支援ネットワーク

〔開催日〕 会議不定期

〔場 所〕 大阪ガス・堺市民活動支援センター

〔対象者〕 大阪ガス・NPO 法人 SEIN・NPO 法人えーる

NPO 法人トライアングル・当法人

大阪ガスより呼びかけにて集まって出来た5団体。共同の子育てをテーマに活動していく。

⑤ 男女参画会議の委員

〔開催日〕 不定期

〔場 所〕 松原市役所

〔対象者〕 囑託委員

昨年より引き続き、松原市での男女が輝ける街づくりに参加する。

⑥ 商工会議所 女性会役員

〔開催日〕 不定期

〔場 所〕 松原商工会議所

〔対象者〕 女性会役員

何か月に一回の役員会で定例会の内容を決めていく。講師派遣や集客、また行事に参加をしていく。

⑦ 自立支援協力

〔開催日〕 不定期

〔場 所〕 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

〔対象者〕 自立支援者

国の施策である貧困困窮者支援事業がはじまり、松原市福祉総務、社会福祉協議会、ボランティア連絡会を通じて当法人では、自立支援のはじめの1歩の段階を担い、今年度も提供できる事を一緒に考える。

⑧ インターンシップの受け入れ

〔開催日〕 8月～10月の間

〔場 所〕 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

〔対象者〕 大学生・高校生

法人に興味を持ってもらい、志願した学生を受け入れて、本人のやりたい事業を提案し、学びの場とする。

⑨ まつばらプレーパーク

〔開催日〕 毎月最終日曜日 10:00～15:00 (14:00)

〔場 所〕 松原市人権交流センターはーとビューのグラウンド

〔対象者〕 子ども・親子

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにプレーパークでは子どもたちが「火・水・木・土」を使い沢山の遊びを通して、生きる力・災害が起きても負けない力を育んで行く。

⑩ まつばら親子防災

〔対 象〕 地域の方々

〔目 的〕 災害が起きた時、自助・共助が大切になる中で、地域のつながりを作りながら防災について考える

⑪ 松原市青色防犯パトロール

松原市内の子ども達の登下校時における見守り、安心・安全に過ごせる地域の防犯、また親子が笑顔になれるような子育て情報の発信など活動している。

⑫ ニコフードドライブ

【開催日】 月～水・金・土

【場所】 こみゆにていーひろばニコ

【主催】 当法人

【協力】 松原市ボランティア連絡会 松原市社会福祉協議会

【目的】 こども食堂や生活困窮者緊急食料支援など、継続的に食糧を必要としている取り組みの支援や、食品ロスの削減をめざす。

【対象品目】 ①米②乾麺（うどん・そばなど）③缶詰④調味料⑤ペットボトル（お茶等）など、次の条件を満たすもの。※未開封のもの。賞味期限が2か月以上あるもの。常温保存できるもの。こども食堂、生活困窮者緊急食糧支援等で需要の高いものを集める。

⑬ セーフコミュニティの自殺予防対策委員

【開催日】 不定期

【場所】 松原市役所

【対象者】 囑託委員

ココ・カラでの相談業務や当法人が対応している自殺予防のための傾聴などを通し、他機関との連携や情報共有などをする。また、松原市をはじめ府内での状況を把握し、ゲートキーパー研修を受ける人を増やしていき「ゲートキーパー取得後の受入れ」も当法人でしていく。また年1回の発表の場もあり参加。また、松原市内の中学2年生向けにストレス度チェックとして自分のストレスと向き合い解消させる方法を見つけていく授業をする。

その他